

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館・公民館、図書館、体育館及び屋外体育施設を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1. 奨励・援助

市民が行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会 員 数	組 織 及 び 活 動
少年団体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生市連合育成会	森 田 治 男	285人	ボーイスカウト福生第1団 " 第2団 ガールスカウト東京191団 ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、 シニア隊、ローバー隊 訓練活動(キャンプ)奉仕活動等
成人団体	福生市文化協会	小 林 菊 三	3,591人	加盟団体124 市民文化祭、文化教室、発表会 文化団体の育成活動補助
	福生市公立小中学校 P T A 連 合 会	田 村 正 秋	5,290人	加盟団体 10 球技大会、講演会 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	斎 藤 翼	4,233人	加盟団体22 市民総合体育大会、都民体育大会 各種スポーツ大会

2. 第30回市民文化祭

(1) 趣旨

- ① 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場を作り、今後の発展を図る。
- ② 未参加者の文化活動への参加、各種活動の育成を促す。

(2) 主催

福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会

(3) 実行組織

実行委員会構成

- ① 文化協会役員

② 出展、出演団体の代表者

③ 教育委員会社会教育課、市民会館・公民館職員

(4) 期日

10月30日(土)・31日(日)・11月3日(祝)・6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)

(5) 場所

展示関係 市民会館、公民館、市民会館前庭

演示関係 市民会館大・小ホール、公民館、さくら会館、福庵

(6) 運営方針

① 同一種目については主管団体が処理する。

② 個人及び団体、一般からの出展・出演については、すでに主管団体があるものはその団体が、新種目を行う団体はその団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。

(7) 参加内容の限定

① 市民の活動であること。

② 市民を対象とした文化事業であること。

(8) 参加対象

全市民(在住、在学の個人及び団体)とし一人一点に限定

(9) 全般的事項

① 文化祭実施要綱の決定

② 開場式 10月30日(土) 午後1時～

市民会館小ホール

③ 準備過程

ア 広報

(ア) 公募5月1日発行の広報ふっさ

申込締切5月31日

(イ) 日程内容の周知

広報10月15日号

ポスター10月初旬

(ウ) プログラム5,000部

イ 案内状 総合プログラムといっしょに実行委員会で送る。

主管団体毎の招待状は各団体で行う。

ウ 主管団体必要物品

(ア) 指定様式に記入提出

(イ) その他必要品

エ 役員、実行委員を委嘱する。

オ 委託料の交付884,000 円

(10) 実行委員会日程

第1回 6月17日(木) 午後7時30分 市民会館第5集会室

第2回 6月25日(金) 午後7時30分 市民会館第5集会室

第3回 7月 7日(水) 午後7時30分 市民会館第5集会室

第4回 9月28日(火) 午後7時30分 市民会館第5集会室

第5回 12月10日(金) 午後7時30分 市民会館第5集会室

(11) 実施内容

平成11年度参加団体

演示 169団体 内行政関係4団体 個人 4人

展示 68団体 内行政関係1団体 個人 6人

計 237団体・個人10人

※ 期間中の延べ参加者数4564人

3. 成人式

趣旨

新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味、意義を確認しあう場とする。また今後、社会の担い手として、独立した主体者として生活していくための機会とする。

主催 福生市、福生市教育委員会

日時 平成12年1月10日 開式午後1時30分

場所 福生市民会館大ホール

実施内容 式典・開式、国歌斉唱、主催者挨拶、祝辞、来賓紹介、主催者紹介、祝賀演奏、
成人者代表による謝辞、たる酒鏡開き、福生市の歌

演奏・福生吹奏楽団

集い(実行委員による企画)・立食パーティー、映画会、記念写真コーナー、

小・中学校の時の卒業写真展示

出席状況

成人者数		出席者数		出席率
男	358人	男	191人	53.4%
女	355人	女	216人	60.8%
合 計	713人	合 計	407人	57.1%

4. 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されています。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申します。

会議等開催状況

開 催 日	場 所	会 議 名	内 容
平成11年4月17日	東京都立多摩社会教育会館	市町村社会教育委員連絡協議会定期総会及び全体研修会	平成10年度事業報告・収入支出決算報告 平成11年度事業計画・収入支出予算 " 役員選出 記念講演 『教育改革の動向と社会教育委員に求められる役割－中央教育審議会・生涯学習審議会答申をとうして－』 聖徳大学教授 福留 強氏
5月10日	福生市商工会館	社会教育委員の会議	平成11年度社会教育関係団体補助金外
6月23日	群馬県新治村 たくみの里	社会教育委員日帰り視察研修	竹細工の家、木工の家、わら細工の家、 藍染の家、和紙の家等 民芸町おこしの視察
9月4日	奥多摩町福祉会館	都市社連協第一ブロック研修会	主題 社会教育の果たした役割と21世紀への課題－社会教育法施行50周年を迎えて－ 副題 少子化と高齢化における生涯教育のあり方 講師 お茶の水女子大学教授 天野 正子 氏
9月16日～17日	長野市	関東甲信越静社会教育研究大会	主 題 「21世紀を展望した生涯学習のあり方を考える」 分科会 「生涯学習とまちづくり、家庭教育・青少年教育、人権と国際理解・交流、環境保全と地球理解、ボランティア、生涯スポーツ・文化活動」
11月23日	小金井市総合体育館	都市社連協交流大会	「社会教育の果たした役割と21世紀への課題－社会教育法施行50周年を迎えて－
平成12年3月16日	中央体育館 第一会議室	社会教育委員の会議	平成12年度社会教育計画(案)について " 社会教育関係予算(案)について

5. 生涯学習について

福生市生涯学習推進計画に基づき、「市民が学ぶ楽しさに気づき、学習活動に意欲的に取り組み、学習成果が多様な分野で生かされ、ゆとりと生きがいのある生活を送れる社会、さらに文化がはぐくまれ、一人ひとりが健康でいきいき輝く社会」となるよう努力をしてきた。公民館、図書館、体育館、屋外体育施設等の社会教育施設は、中心となってその課題を担うものとして計画的に活動してきた。

6. 文化財保護事業

本市では、昭和48年に文化財保護条例を制定し、その後、昭和54年の改正によって文化財保護行政の充実と強化をはかってきたが、さらに平成3年4月1日から登録文化財制度の導入を行い、より多くの文化財を保護するための行政の推進はかっている。その結果、平成11年度には、市登録文化財は60件となった。この登録文化財の中から、特に学術的にすぐれている貴重な文化財を市指定文化財として保護しているが、11年度には新たに2件を市指定文化財に加え、市指定文化財は32件となっている。

文化財保護行政の役割は、文化財を文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化財保護思想の普及、さらに市民が文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。これらの事業は、市民一人ひとりの保護意識が高揚してはじめて成果のあがるものであり、そのため、文化財保護の理解の推進と文化財の活用を目的として様々な学習の機会の設定に取り組み実施した。また、日々進行する地域の開発・都市化とそれに伴う生活様式の変化による文化財の変容と消失が進むなかで、文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行った。

市史の普及事業も文化財保護行政の一つとして実施しているが、平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物（市史本編・上下2巻、資料編・考古ほか10編及び研究誌・17号まで）、さらに市史編纂で収集した近世文書ほかの文献類、マイクロフィルム（179, 650コマ）などの保存と管理、頒布、情報提供等の業務を実施している。11年度は管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史を読む会」、「史跡見学会」等を開催して市史の普及と活用を推進した。また、10年度に発行した市史普及版『福生歴史物語』の頒布に努めた。

郷土資料室は、文化財保護思想普及の場としての展示活動、文化財保管の場としての文化財の収

集、そして収集した資料を情報として市民への提供等の活動を行っている。特に、収集した資料の保管を正確に行い、また、学校教育、社会教育への提供、さらに市民、研究者への情報の提供をより迅速に行えるようコンピューターによる資料管理を推進し、資料の活用として特別展示を開催した。

1 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議するために8人の委員が委嘱されている。任期は、平成11年7月1日から平成13年6月30日である。

① 会議の開催

平成11年7月10日

- (1) 委嘱状交付
- (2) 市内寺社美術品調査における寺社所蔵絵画の調査結果について
- (3) 熊川神社本殿修理について

平成11年8月26日

- (1) 長徳寺所蔵の「釈迦涅槃図」の視察
- (2) 熊川神社所蔵の「宇賀神画像」の視察

平成11年10月9日

- (1) 福生市指定文化財の指定について（答申）
- (2) 文化庁接收刀剣の譲与について（報告）

平成12年3月25日

- (1) 平成12年度の文化財保護業務について
- (2) 福生市登録文化財の新規登録について審議
- (3) 譲与された刀剣類（赤羽刀）について

2 文化財保護事業の実施状況

① 文化財指定実施状況

平成11年度に新しく指定した文化財は2件である。

指定番号	名 称	指定区分	指定年月日	所有者
31	釈迦涅槃像	市指定有形文化財	平成11年11月1日	長徳寺
32	熊川神社祭神生石命画像	市指定有形文化財	平成11年11月1日	熊川神社

② 文化財総合調査事業の実施状況

調 査 項 目	調 査 内 容
古 文 書 調 査	古文書の整理・分類・目録作成(森田家旧蔵製糸関係等資料・市登録文化財第50号)・調査員(責任者) 鈴木芳行氏 (中央大学講師)
民 俗 調 査	伝統的な衣生活調査(森田家寄贈、ほか)・調査員 保坂和子氏、山崎ヨシ江氏、森田節子氏、浅井薫氏 (地域的生活文化を考える会会員)
民 具 調 査	郷土資料室収蔵の民具を調査・調査員 田野倉紀子氏 (郷土資料室臨時職員) 岡部悦子氏 (郷土資料室臨時職員)

③ 出版物

- ・文化財総合調査報告書第30集 A4版 397頁 500部

④ 玉川上水に発生するホタルの研究委託

- ・昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を福生ホタル研究会に委託している。11年度も引き続き研究を委託した。

⑤ 熊川神社本殿復元修理工事事業

- ・東京都指定有形文化財の熊川神社本殿の復元修理工事を平成8年度から開始したが、11年度は4カ年事業の最終年度にあたる。本年度の補助対象事業の内容は、石工事 (覆屋周囲砂利、整地ほか)、木工事 (本殿新規材購入、木材加工、覆屋建具ほか)、塗装工事(本殿彩色ほか)、左官工事 (本殿及び覆屋土間)、防災工事 (火災報知設備)、雑工事 (飾金物、修理銘板)、報告書製作費である。

3 郷土資料室の事業実施状況

① 資料の収集 (寄贈・購入・譲与)

寄贈	ミキノクチ等	3件	43点
購入	大身槍等	14件	33点
譲与	接收刀剣類	1件	97点

② 資料の消毒

郷土資料室内収蔵庫 (第1、第2) 内の消毒を業者委託により、6月14日に行った。消毒の概要は次のとおりである。

場 所 第1収蔵庫 (98.3m²)、第2収蔵庫 (27.1m²) 文化財倉庫 (127.5m²)

対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵等

③ 展示、学習会等の教育普及事業

(1) 特別展示

「森田美知子の花嫁衣装」

市内で明治、大正期に製糸場を経営していた森田家より当市に寄贈された衣類の中から晴れ着を選んで展示した。特に2代目経営者・森田退蔵の妻・美知子が結婚式に着用した花嫁衣裳を中心に展示した。

期間 平成11年10月15日～11月14日

展示解説会開催 10月30日

解説・案内 保坂和子氏・山崎ヨシ江氏・森田節子氏・浅井薫氏(地域の生活と文化を考える会会員)

(2) 企画展示

「平和のための戦争資料展」

日本が近代に関わった戦争、日清戦争以降太平洋戦争に至る間の様々な資料を展示し、改めて平和の大切さを認識していただくよう展示した。明治以降の日本の軍服を始め、陸軍多摩飛行場で使用した通信機、市内に米軍機より落とされた爆弾の破片、また、太平洋戦争時に国内で使用された配給キップやプロパガンダ書籍、戦地から家族へ出された手紙、絵はがき、等々が展示資料である。なお、昭和20年8月、立川空襲の際の被害状況を、福生市を含めた周辺地域を対象としてとして10年度に製作した図版を展示した。

期間 平成11年6月22日～9月29日

(3) 企画展示

「ミキノクチと小正月のモノツクリ」

歳末になると新年を迎えるにあたって、神棚のお札や信仰の用具を新しいものと交換する風景が見受けられるが、ミキノクチは、神棚にお供えする御神酒の徳利の口を飾るもので、材質は、紙、金属、木材など様々である。そのなかで竹を素材として作られるミキノクチは形態の変化や造形美に富んでいる。市内では現在でも秋から製作をはじめ、暮れの歳市の市などで売る竹製のミキノクチ作りがある。今回は市内で製作されたもののほか、青梅市、武蔵村山市、日の出町のもの、さらに長野県、奈良県で製作されたミキノクチも展示した。また、同時に多摩地方で製作された小正月の飾りものであるアワボ・ヒエボ、オッカドボウなども展示した。

期間 平成11年11月20日～12年3月31日

(4) 常設展示

「福生市の成り立ちと人々の歩み」

昭和55年4月の開館以来、テーマは「福生市の成り立ちと人々の歩み」である。この展示テーマのもとに三つの分野別テーマを設け全体を構成している。利用対象を小・中学生と設定し、各分野のテーマは、歴史分野が「福生の成り立ちと歴史を学ぼう」、民俗分野が「福生の民俗とくらしを学ぼう」、自然分野が「多摩川の自然を学ぼう」である。この常設展は、展示室が狭小なことから各分野のテーマは「・・・学ぼう」「・・・さぐろう」、「・・・観察しよう」といった問題設定の形をとって利用者に関心をもってもらっていただくことをねらいとしている。

期間 平成11年4月1日～12年3月31日

(5) 学習会

文化財保護思想普及学習会

福生史跡ガイド養成講座 入門編（前期・後期）

福生市の地形・地質・埋蔵文化財をはじめ玉川上水の分水と歴史について等、また市内の史跡や文化財の实地踏査をした。

全10回（前期）平成11年5月12日、19日、26日、6月2日、9日、
16日、23日、7月7日、28日、8月4日

（後期）平成11年9月25日、10月2日、9日、16日、23日、
30日、11月6日、13日、20日、27日

講師 文化財係職員

福生史跡ガイド養成講座 中級編（見学会）

八王子城、野火止用水、原小宮遺跡等の見学を行った。

全5回 平成11年10月22日、11月12日、19日、平成12年2月9日、
3月23日

講師 津田憲司氏（あきる野市原小宮遺跡調査員）、田中一実（水利用研究家）
文化財係職員

東京の地ビールについて（講演会）

福生市でも明治期にビール醸造場があり、明治21年に販売開始をしている。それらの歴史をたどり、明治期の福生市を中心とした地域の産業、経済の様相を理解し、あわ

せて当市の歴史を学ぶため実施した。

平成11年7月24日

講師 牛米 努 氏 (税務大学校租税資料館調査員)

(6) 出版物

a 展示資料解説写真集 A6判、4種類セット 1000部

b 郷土資料室年報19号 A4判、80頁、300部

(7) 市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者、また文化財に関する情報を必要とする個人、団体等への情報提供等を行った。

(8) 多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介と普及を図ることを目的として開催するもので今回で12回を数えた。(主催は多摩27市社会教育課長会)

期間 平成12年1月29日(金)から30日(日)まで

会場 立川ターミナルビル「ルミネ」1階マグノリアホール(立川市)

4 市史の普及

福生市史普及学習会(全10回)

福生市史を読む会(考古)

市内長沢遺跡と出土資料について

平成11年10月14日

講師 和田 哲 氏(昭島市文化財保護審議会委員)

福生市史を読む会(近世)

八王子千人同心、福生市の地場産業・酒造業、福生市の寺社彫刻と絵画、多摩川の漁業史等について

平成11年9月4日、11日、10月8日、20日、11月30日

講師 野口正久氏(八王子千人同心旧交友会会長)、牛米努氏(税務大学校資料館調査員)、斎藤経生氏(女子美術大学教授)、文化財係職員

福生市史を読む会(中世)

熊川・真福寺と修験・覚円坊、大量埋蔵銭と長者伝承等について

平成11年11月5日、10日

講師 高崎勇作氏（福生市文化財保護審議会委員）、文化財係職員
福生市史を読む会（近代）

地方俳諧の流行と森田友昇、福生市の地場産業・養蚕と製糸について

平成11年11月18日、25日

講師 安田吉人氏（関東学園大学講師）、鈴木芳行氏（中央大学講師）

7. 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について、調査審議し関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関です。

委員数 27 人

日 時	会 議 内 容
7 月 9 日 午前 10 時から	1 平成11年度福生市青少年健全育成夏季対策事業について 2 平成11年度福生市善行少年表彰について 3 「家庭の日」図画・作文の実施について 4 福生市青少年の意見発表大会の実施について 5 福生市青少年問題協議会条例施行規則の改正について 6 関係機関より報告、情報交換
12年 2 月 17 日 午前 10 時から	1 平成11年度福生市青少年健全育成事業計画について 2 青少年問題講演会について 3 関係機関からの報告、情報交換

(2) 青少年問題地区委員長会

地域社会にあって、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、地区委員会相互が連絡・協力して社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会議名	会議内容
4月7日	地区委員長会	第8回ふっさ輝きフェスティバル準備、活動報告、活動計画 他
4月21日	地区委員長会	〃 環境浄化運動のまとめと反省 他
4月30日	理事会	〃
5月7日	地区委員長会	〃
5月12日	理事会	〃
5月15日	前日準備	
5月16日	第8回ふっさ輝きフェスティバル（多摩川中央公園）	
5月19日	理事会	フェスティバルのまとめと反省 役員体制 他
6月5日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会 フェスティバルまとめと反省 他
6月10日	理事会	フェスティバルまとめと反省 今後の活動 他
6月15日	地区委員長会	〃 環境浄化運動、夜間一斉パトロール 他
7月6日	理事会	環境浄化運動 夜間一斉パトロール 視察研修について 他
7月15日	地区委員長会	〃
8月11日	理事会	〃 軽スポーツ&とん汁会準備 他
8月19日	地区委員長会	〃
8月28日	夜間一斉パトロール（市内全域）	
9月14日	理事会	パトロールまとめと反省 視察研修 軽スポーツ&とん汁会 環境浄化運動他
9月22日	地区委員長会	〃
9月24日	視察研修（栃木県喜連川少年院）	
10月6日	理事会	視察研修まとめと反省 軽スポーツ&豚汁会 環境浄化運動 他
10月13日	地区委員長会	〃
10月22日	理事会	軽スポーツ&とん汁会 他
10月27日	地区委員長会	〃
11月4日	理事会	〃
11月10日	地区委員長会	〃
11月20日	前日準備	
11月21日	軽スポーツ&とん汁会（多摩川中央公園）	
12月4日	理事会	軽スポーツ&とん汁会まとめと反省 環境浄化運動 成人式 他
12月9日	地区委員長会	〃
1月10日	成人式出席、祝い酒コーナーの実施、新年会	
1月12日	地区委員長会	環境浄化運動 成人式のまとめと反省 他
2月9日	理事会	環境浄化運動まとめと反省 来年度事業計画 他
2月16日	地区委員長会	〃
3月8日	理事会	〃 第9回ふっさ輝きフェスティバル準備 補助金事務手続き 他
3月14日	地区委員長会	〃 〃 〃
3月22日	理事会	ふっさ輝きフェスティバル準備

(3) 青少年問題地区委員会実績

地 区 名	委員数	児童生徒数	主 な 活 動	補助金額
熊川住宅	7	95人	ラジオ体操、もちつき大会ほか	50,760円
南	19	72	夏祭り、交通安全運動ほか	46,210
内出	22	123	鱒つかみどり、もちつき大会ほか	56,290
武蔵野	43	122	ラジオ体操、もちつき大会ほか	56,090
福東	21	295	ハイキング、夏祭りほか	90,250
南田園一丁目	24	126	夏まつり、キャンプほか	56,880
鍋一	26	215	六都科学館見学、もちつき大会ほか	74,460
鍋二	38	273	歩け歩け運動、ビデオ上映会ほか	85,910
玉川台	12	19	ラジオ体操、いもほり大会ほか	35,790
富士見台	7	105	映画会、もちつき大会ほか	52,730
福栄	6	116	ホテルまつり参加、運動会ほか	54,900
熊牛	39	251	ホテル祭り絵画展、バスハイクほか	81,570
南田園三丁目	14	106	どんど焼き&もちつき大会ほか	52,930
南田園二丁目	5	124	ラジオ体操、もちつき大会ほか	56,480
牛一	11	108	夕涼み会、ラジオ体操ほか	53,320
牛二	22	184	盆踊り、ラジオ体操ほか	68,330
原ヶ谷戸	25	315	盆踊り、いもほり大会ほか	94,210
志茂一	36	276	バスハイク、歓送迎会ほか	86,500
志茂二	22	184	ナイター球技大会、一斉生徒集会ほか	68,330
本町一	30	26	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	37,170
本町二	17	27	球技大会、もちつき大会ほか	37,370
本町三	34	24	盆踊り大会、もちつき大会ほか	36,770
中央	7	35	川遊び、親子運動会ほか	38,910
本町六	24	56	川遊び、もちつき大会ほか	43,050
本町七	18	234	ボーリング大会、盆踊りほか	78,210
本町八第一	35	333	バーベキュー大会、ラジオ体操ほか	97,760
本町八第二	23	347	陶芸教室、クリスマス会ほか	100,530
武蔵野台一丁目	43	347	綱引き大会、夏祭り・盆踊りほか	100,530
加美平住宅	5	135	青空コンサート、もちつき大会ほか	58,660
永田	21	151	キャンプ、芋煮会ほか	61,820
長沢	15	178	親子運動会、6年生キャンプほか	67,150
加美一	8	39	盆踊り、どんど焼きほか	39,700
加美二	18	306	ラジオ体操、どんど焼きほか	92,430
合 計	697	5,347		2,112,000

(4) 平成11年度青少年対策事業

1. 善行少年表彰

福生市善行少年表彰実施要綱に基づき（第一条 少年でその行為が他の模範となると認められるものを表彰し、広く少年の公德心の高揚と、より良き社会環境を作り、少年の健全な育成を図ることを目的とする。）1団体3人に対し表彰を行った。

表彰を受けた団体は福生第一中学校ボランティア部（部長杉本雅子、部員33名）で、表彰事由は老人ホーム・保育園・養護学校訪問等の社会福祉活動である。表彰を受けた個人は、澤田守（福生一中2年）、佐藤歩美（福生二中2年）飯島愛（福生二中2年）の3名で、表彰事由は、福生消防少年団での社会福祉等の活動である。

2. 「家庭の日」図画・作文募集

「家庭の日」に対する関心を高め、家庭の大切さを訴えるため、市内の小中学生を対象に図画・作文を募集した。入選作品については市民会館に展示した。

募集期間 平成11年7月から9月

応募者数 図画 = 282点 作文 = 11点

入選者 図画 一席 原 薫子 福生第七小学校4年

二席 新納 布美 福生第七小学校4年

二席 板谷 あづみ 福生第一小学校4年

作文 一席 武藤 友貴乃 福生第一小学校4年「私の弟は宝物」

二席 浦野 瞳 福生第五小学校4年「お母さんが先生」

佳作 図画20点 作文1点

3. 第6回福生市青少年の意見発表大会

市内の中学生が日常生活を通じて考えていること、体験などを自由に発表することにより、自立心、創造性社会性を育てる機会とするとともに、広く一般市民が中学生の意識や行動に対する理解を深め、青少年健全育成の充実に資することを目的に実施した。

日 時 平成11年10月30日（土）午後2時から

場 所 市民会館小ホール

発表者 市内在住中学生19名

発表主題 負けずに生きること、相手の立場を理解して、夢中になれること、国境を越えた中での人権、大人に求めること、友達、いろいろな差別について、英語の実力と自然、「災害避難所生活入門」に参加して、幸せな人生を送るために、充実した過ごし方、思ったこと、必ず結果は現れる、いじめについて、アメリカに行って学んだこと、ポイ捨てについて、防災訓練に参加して

主 催 福生市青少年問題協議会・福生市教育委員会

4. 青少年問題シンポジウム

日 時 平成12年3月18日(土) 午後2時から4時

会 場 市民会館第5集会室

テ ー マ 「子どもがしきる、大人がささえる」

事例発表者 高崎 宏一氏(公民館松林分館子ども教室リーダー)

北澤 充氏(青少年問題福栄地区委員長)

岡本 富郎氏(白梅短期大学教授)

5. 青少協だよりの発行

青少年健全育成のための事業のPR・報告、その他各種の情報提供を行うため、年4回発行した。

6. 青少年健全育成PR用品の配布

「子どもは、自分に関係のあるすべてのことについて自由に自分の意見を言うことができます。子どもの意見は、年齢などに応じて尊重され、子どもだからといって軽く扱われることはありません。(子どもの権利条約第12条)」というアピールを刷り込んだ直定規を各地区委員会を通じて配布した。

7. 第8回ふっさ輝きフェスティバル

「家庭の日」推進・拡大を目指し、実施した。

日 時 平成11年5月16日(日)

場 所 多摩川中央公園

参 加 者 7,000人

内 容 模擬店(やきそば、フランクフルト、ポップコーン、ジュース、かき氷、フライドポテト、駄菓子)

軽スポーツ(バスケットボール、ピッチングボール、ミニサッカー、グラウンドゴルフ)

ゲーム(輪投げ、パズル、ダーツ、空缶つり=体育指導委員の協力)

体験コーナー(巣箱作り、籐細工、べいごま、リムころがし=児童委員の協力)

その他(小動物園、ミニSL、マスつり&つかみどり)

キャラバンバスによる覚せい剤撲滅の展示と防犯指導(福生警察署の協力)

主 催 福生市青少年問題地区委員長会

8. 軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会の協力のもと実施した。

日 時 平成11年11月21日(日) 午前10時から午後2時

場 所 多摩川中央公園

内 容 軽スポーツ(PK戦、ピッチングボール、遠投、ボーリング、バスケットボール、ゲートボール、なわとび、輪投げ、パズル、ドッジボール)

体験コーナー(一輪車、べいごま、けん玉、豆つまみ)

Tボール野球(福生Tボール野球を楽しむ会の協力)

とん汁

参加者 約1,500名

主催 福生市青少年問題地区委員長会

9. 視察研修

各地区委員長や関係者が見識を深め、非行防止、青少年の健全育成を目指し、視察研修を実施した。

日時 平成11年9月24日（金）

場所 喜連川少年院（栃木県喜連川町大字喜連川3475-1）

参加者 30人

10. その他の事業

- キャンプ用品の貸出
- 「家庭の日」推進事業
- 夜間一斉パトロール（8月28日実施）
- 環境浄化運動

（5）平成11年度青少年対策事業（行政）

1. 地区活動への援助

① 補助金

- 福生市青少年対策地区組織活動補助金
- 青少年の社会参加活動推進事業補助金
- 地区委員長会主催事業補助金

② その他の援助

- 事務的援助（コピー、印刷等）
- 各種大会等の開催援助
- 講演会、研修会等の開催援助（講師の紹介、会場の確保等）

2. 青少年海外派遣事業

目的 青少年を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって、相互理解を深め将来、国際的な視野に立って活躍出来る人材の育成を図っていく。

応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
福生第一中学校	3	4	7
福生第二中学校	6	6	12
福生第三中学校	4	9	13
私 立 中 学 校	2	7	9
計	15	26	41

派遣生選考結果（中学校12名・男子6名・女子6名）

氏 名	学 校	学 年
秋 山 南 実	福生第三中学校	2 年
伊 藤 尚 弘	福生第三中学校	3 年
木 村 壮 平	福生第一中学校	3 年
小 磯 宏 行	福生第三中学校	3 年
杉 田 絵里香	明大中野八王子中学校	3 年
鈴 川 愛	福生第一中学校	3 年
高 橋 香 織	国学院大学久我山中学校	3 年
中 原 大 介	福生第二中学校	3 年
原 川 さやか	福生第三中学校	3 年
平 手 彩 香	福生第二中学校	2 年
細 谷 知 世	晃華学園中等部	2 年
松 尾 和 希	東京純心女子中学校	2 年

派遣日程・場所 7月21日（水）～8月3日（火） 12泊14日
アメリカ合衆国カリフォルニア州・ユタ州

帰 国 報 告 会 平成11年8月10日（火）午後2時から
市民会館第4・5集会室

3. その他の事業

社会教育課、スポーツ振興課、体育館

- | | |
|------------------|--------------|
| ○各種運動（家庭の日、一声運動） | ○水泳教室（小・中学生） |
| ○小学生バレーボール教室 | ○小学生バドミントン教室 |
| ○幼児体操教室 | ○親子体操教室 |
| ○夏休みジュニアスポーツスクール | ○カヌー体験教室 |
| ○ジュニアスポーツ教室 | |

公民館

- | | |
|---------------|---------------------|
| ○子どもキャンプ教室 | ○子ども教室「すんばらしいリーダー会」 |
| ○子ども教室 | ○しぜんたんけん隊99 |
| ○夏休みおもしろ科学クラブ | ○夏休み子ども創作教室 |
| ○夏休み昆虫博士になろう | |

図書館

- おはなし会 ○映画会 ○クリスマス会

8. 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

区分 月	集 会 室		和 室		小 会 議 室		保 育 室		合 計			
	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	使 用 料	
											件 数	金 額
4	49	916	26	278	20	126	24	356	119	1,676	19	20,500
5	45	917	17	143	18	106	22	235	102	1,401	18	19,900
6	47	729	28	328	14	122	27	347	116	1,526	28	33,500
7	47	941	34	351	16	122	30	312	127	1,726	21	21,400
8	44	794	18	215	14	172	11	203	87	1,384	25	38,800
9	49	832	23	329	19	168	26	341	117	1,670	25	32,300
10	54	1,075	23	275	17	119	30	317	124	1,786	29	37,500
11	48	781	24	257	18	132	24	239	114	1,409	31	41,200
12	44	931	24	288	12	97	19	310	99	1,626	19	27,100
12年1	43	1,060	22	268	20	147	21	210	106	1,685	34	47,900
2	52	906	20	245	18	130	30	302	120	1,583	23	33,100
3	53	1,241	25	309	20	176	30	386	128	2,112	28	42,500
合 計	575	11,123	284	3,286	206	1,617	294	3,558	1,359	19,584	300	395,700

(2) かえで会館利用状況

区分 月	集 会 室		和 室		小 会 議 室		合 計			
	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	申 請 件 数	人 数	使 用 料	
									件 数	金 額
4	29	433	49	459	11	261	89	1,153	13	13,800
5	33	678	37	389	13	475	83	1,542	13	14,100
6	57	1,269	49	722	20	946	126	2,937	16	14,100
7	18	271	27	253	8	200	53	724	12	10,200
8	36	446	35	302	11	257	82	1,023	16	15,600
9	42	638	39	314	14	296	95	1,248	15	15,300
10	42	586	38	344	10	188	90	1,118	19	22,800
11	32	500	34	933	10	270	76	1,703	17	17,100
12	25	274	7	115	24	240	56	629	13	15,300
12年1	35	504	14	229	39	362	88	1,095	16	19,800
2	32	319	28	252	6	105	66	676	14	18,900
3	40	649	35	443	14	425	89	1,517	18	20,100
合 計	421	6,567	392	4,755	180	4,043	993	15,365	182	197,100

9. 展示施設の利用状況

(1) プチギャラリー利用状況

(建築延床面積 326.73 m²)

区分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料 (円)
	延利用 件 数	延利用 日 数	延利用 件 数	延利用 日 数	延利用 件 数	延利用 日 数	延利用 件 数	延利用 日 数	入場者数	
4	3	15	1	6			4	21	875	90,000
5	4	19	2	13			6	32	1,793	145,000
6	6	24					6	24	1,462	105,000
7										
8										
9										
10										
11										
12										
12年1										
2										
3										
合 計	13	58	3	19			16	77	4,130	340,000

※ 7月から工事のため休館

(2) 展示内容

(単位：件)

内 容	件 数	内 容	件 数
絵 画	6	水 墨 画	1
写 真	1	陶 芸	1
手 芸	1	そ の 他	3